

2010年3月期

中間決算説明会資料

2009年11月19日

2010年3月期中間決算説明会

株式会社ニチイ学館

代表取締役社長 寺田 大輔



本日の内容

1. 2010年3月期中間 決算概要

- ① 2010年3月期中間 業績実績 P 3
- ② 2010年3月期中間 業績ハイライト P 4
- ③ セグメント別 売上高・営業利益 P 5
- ④ セグメント四半期別 売上高・営業利益 P 6
- ⑤ セグメント別 業績概況 医療関連事業 P 7
ヘルスケア事業 P 8～P 9
教育事業 P 10
- ⑥ キャッシュフローの四半期ベース推移 P 11

2. 2010年3月期通期 業績見通し

- ① 2010年3月期通期 業績見通し P 13
- ② 2010年3月期通期 セグメント別 業績見通し P 14
医療関連事業 P 15
ヘルスケア事業 P 16～P 17
教育事業 P 18
- ③ 教育事業 講座メニューの拡充 P 19
- ④ 下期以降の事業環境について P 20～P 21
- ⑤ 配当政策 P 22

3. ニチイの事業戦略について

- ① 今後の事業展望 P 24
- ② 次の成長に向けた戦略 P 25



2010年3月期中間 業績実績

連結

(単位：百万円)

	2009年3月期中間	2010年3月期中間		
	金額	金額(期初予想)	金額(実績)	前年比
売上高	105,958	113,300	112,643	6.3%
営業利益	▲1,181	1,600	2,398	-
%	▲1.1%	1.4%	2.1%	
経常利益	▲1,313	1,500	2,293	-
%	▲1.2%	1.3%	2.0%	
当期純利益	▲1,539	500	677	-
%	▲1.5%	0.4%	0.6%	



1 過去最高の売上高を更新

ヘルスケア事業・・・過去最高の売上高 53,632百万円（前年対比8.2%増）

教育事業・・・・・・・・売上高8,333百万円（前年対比55.6%増）

2 営業利益の大幅改善（期初予想対比149.9%の達成率）

教育事業・・・・・・・・全国教室網をフルに活用した講座展開
営業利益1,923百万円（利益率23.1%）黒字化達成

ヘルスケア事業・・・在宅系介護事業および居住系介護事業の収益改善

3 キャッシュフローの大幅改善

営業キャッシュフロー・・・5,175百万円（前期 △ 826百万円）

フリーキャッシュフロー・・・6,115百万円（前期 △1,984百万円）



セグメント別 売上高・営業利益

連結売上高

(単位：百万円)

	2009年3月期中間	2010年3月期中間	前年比
	実績	実績	%
医療関連	50,723	50,435	▲ 0.6%
ヘルスケア	49,549	53,632	8.2%
教育	5,354	8,333	55.6%
その他	1,207	1,340	11.0%
消去または全社	▲ 877	▲ 1,098	—
合計	105,958	112,643	6.3%

連結営業利益

(単位：百万円)

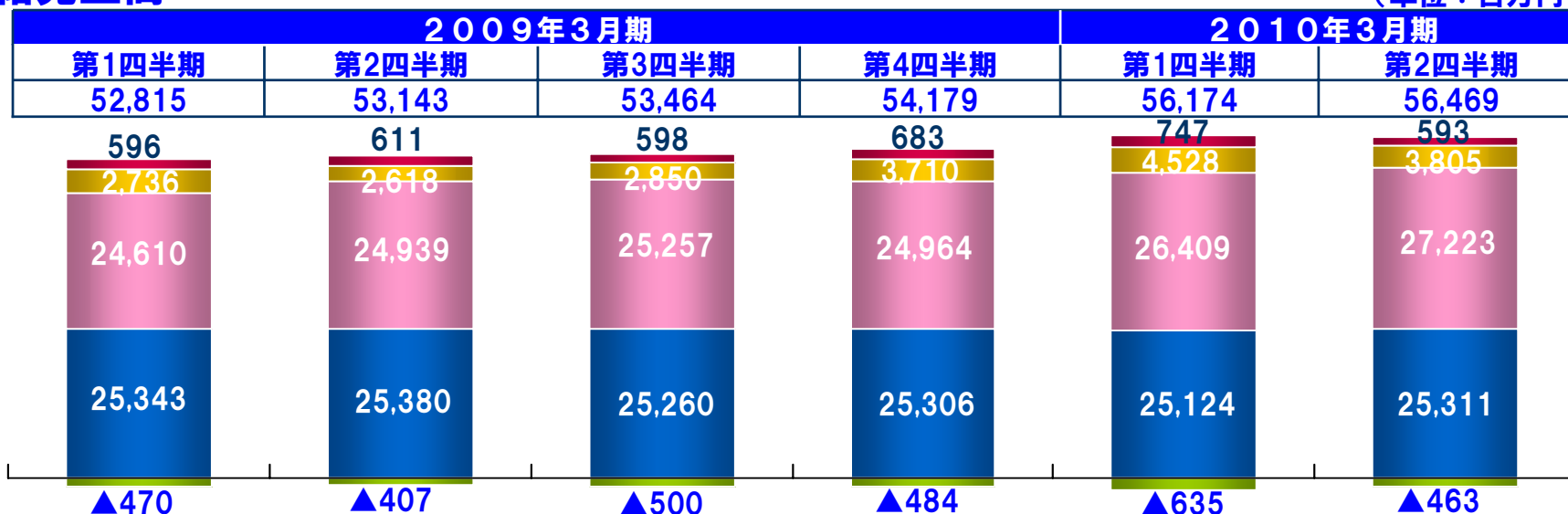
	2009年3月期中間	2010年3月期中間	前年比
	実績	実績	%
医療関連	3,736	3,680	▲ 1.5%
ヘルスケア	▲ 833	731	—
教育	▲ 887	1,923	—
その他	119	185	55.5%
消去または全社	▲ 3,316	▲ 4,123	—
合計	▲ 1,181	2,398	—



セグメント四半期別 売上高・営業利益

連結売上高

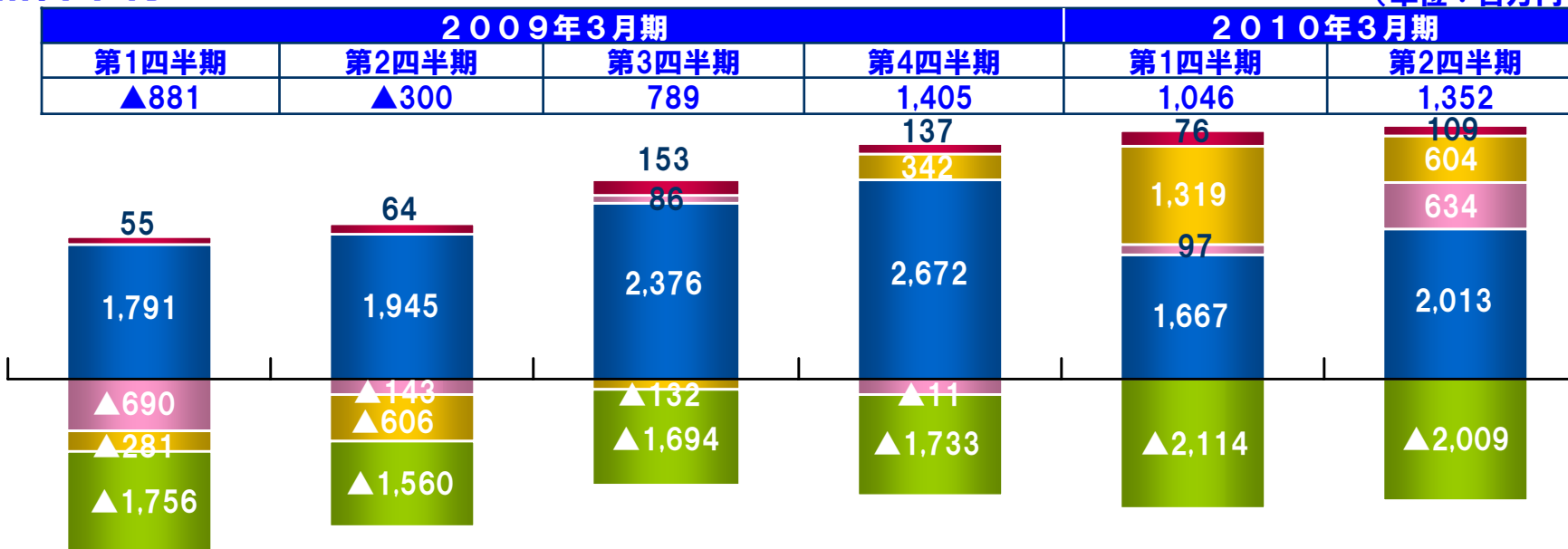
(単位：百万円)



- 消去または全社
- その他
- 教育事業
- ヘルスケア事業
- 医療関連事業

連結営業利益

(単位：百万円)

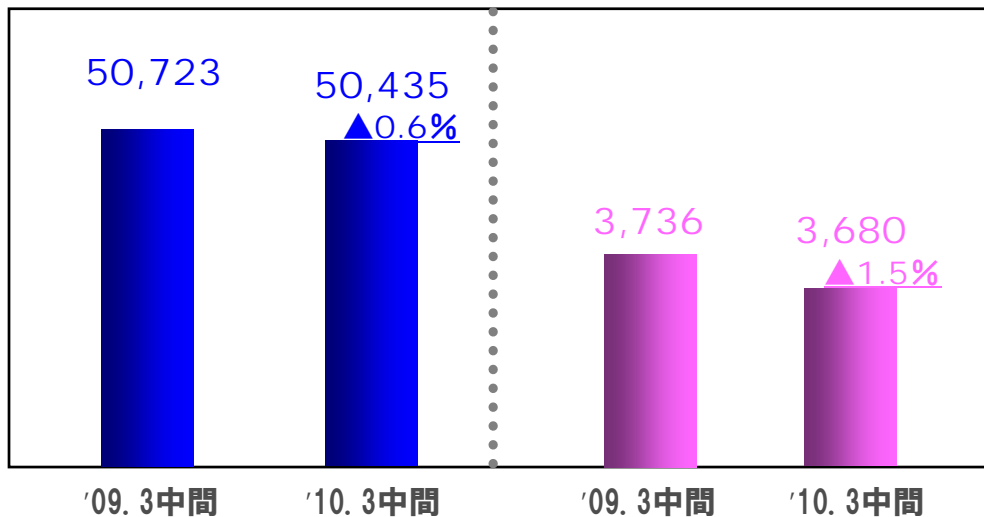


- 消去または全社
- その他
- 教育事業
- ヘルスケア事業
- 医療関連事業

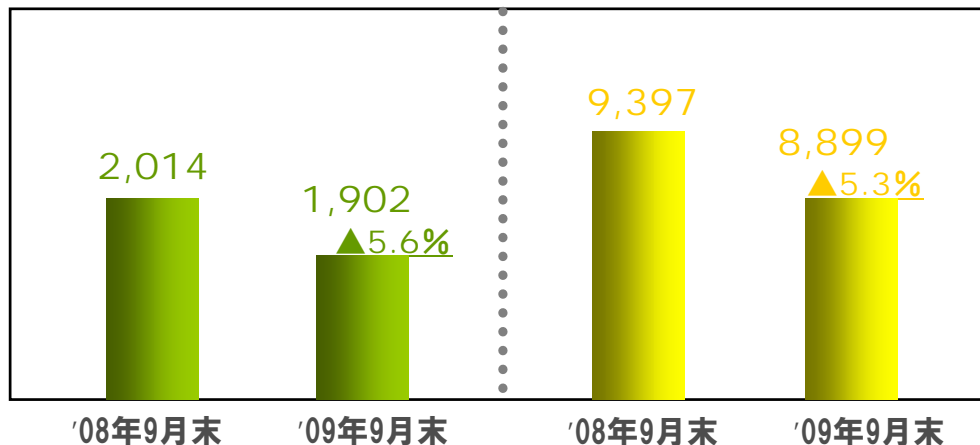


医療関連事業 2010年3月期中間 業績概況

連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



契約医療機関数 ■ 病院 ■ 診療所 (単位：件)



2010年3月期中間

売上高 50,435百万円

営業利益 3,680百万円

2010年3月期 中間の概況

契約の適正化の2年目

- 契約適正化の推進
- 次年度契約交渉に向けた体制の整備

経営支援サービスの拡充

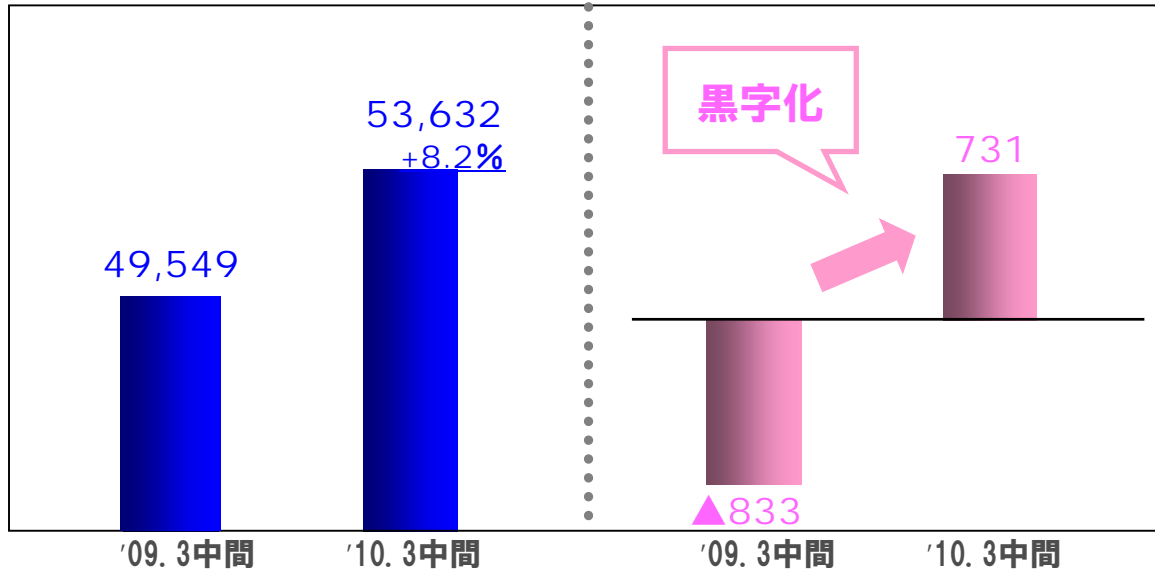
- (株)ニチイ総合研究所始動
- 医師事務作業補助業務の推進
- 音声認識技術を活用したサービス展開に向け、(株)アドバンスト・メディアと資本・業務提携
- 各種ソリューションサービスを開始

スタッフの処遇改善

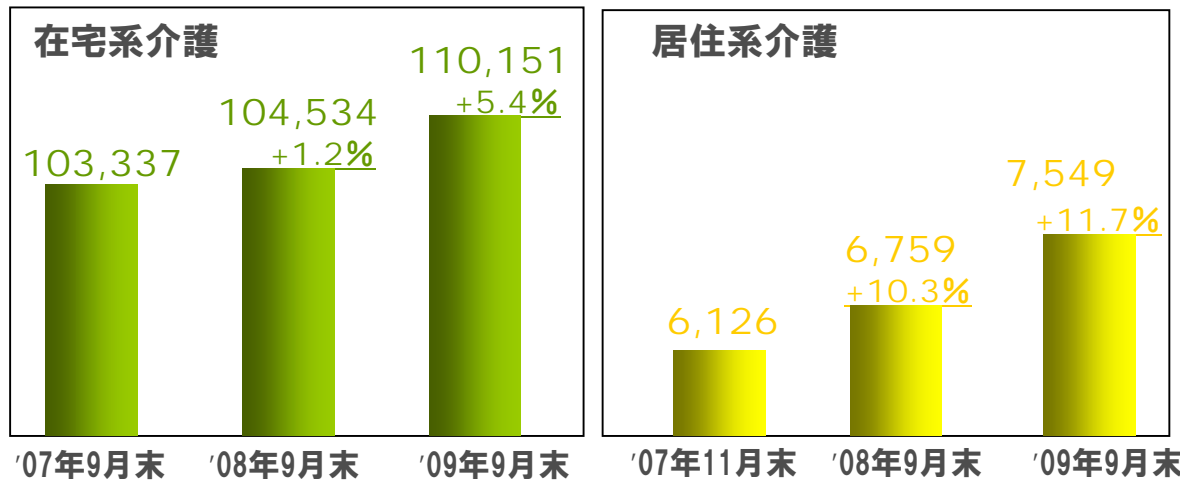
- 契約適正化1年目で得られた改善効果スタッフの処遇改善に充当



連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



サービス別利用者数 (単位：人)



2010年3月期中間

売上高 53,632百万円

営業利益 731百万円

2010年3月期 中間期の概況

在宅系・保険外サービス

- ・ ケアプラン利用者数の増加
(ケアプラン利用者数 9月末前年同月比：+3,503人)
- ・ 訪問介護・通所介護の利用者数増加
(訪問介護利用者数 9月末前年同月比：+3,732人)
(通所介護利用者数 9月末前年同月比：+ 993人)
- ・ 障がい福祉サービスの利用者数増加

居住系サービス

- ・ グループホーム施設数の増加
(3カ所新設、
ダスキンゼロケア7カ所承継)
- ・ 施設稼働率の上昇
(期初 (09年 1月) 83.8%)
(中間期末 (09年 6月) 86.6%)

スタッフの処遇改善



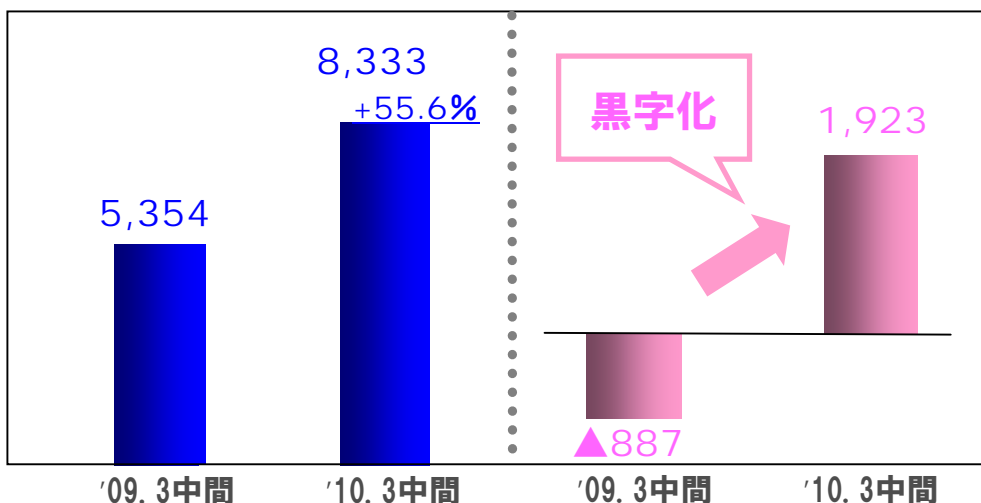
(単位:百万円)

		2009年3月期				2010年3月期			
		第1四半期	第2四半期	中間	通期	第1四半期	第2四半期	中間	通期
		金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額	金額(予想)
ほほえみ		3,031	3,042	6,073	12,548	3,675	3,764	7,439	18,680
きらめき		743	817	1,560	3,605	1,176	1,317	2,493	6,430
ホーム		560	645	1,205	2,617	816	871	1,687	3,500
ケアパレス		2,863	2,821	5,684	11,340	2,741	2,722	5,463	11,570
売上高		7,200	7,323	14,523	30,110	8,410	8,674	17,084	40,180
ほほえみ		▲9	65	56	435	208	201	409	1,300
%		▲0.3%	2.1%	0.9%	3.5%	5.7%	5.3%	5.5%	7.0%
きらめき		▲388	▲409	▲797	▲1,370	▲190	▲116	▲306	▲190
%		▲52.2%	▲50.1%	▲51.1%	▲38.0%	▲16.2%	▲8.8%	▲12.3%	▲3.0%
ホーム		▲257	▲192	▲449	▲817	▲136	▲62	▲198	▲270
%		▲45.9%	▲29.8%	▲37.3%	▲31.2%	▲16.7%	▲7.1%	▲11.7%	▲7.7%
ケアパレス		▲11	▲57	▲68	▲6	▲115	▲148	▲263	60
%		▲0.4%	▲2.0%	▲1.2%	▲0.1%	▲4.2%	▲5.4%	▲4.8%	0.5%
営業利益		▲667	▲591	▲1,258	▲1,759	▲233	▲126	▲359	900
%		▲9.3%	▲8.1%	▲8.7%	▲5.8%	▲2.8%	▲1.5%	▲2.1%	2.2%

ニチイのほほえみ、ニチイのきらめきの今期業績は、10月1日実施のニチイ学館への吸収合併（決算期変更）により平成21年1月～平成22年3月までの15ヵ月分の業績を計上



連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



2010年3月期中間

売上高 8,333百万円
 営業利益 1,923百万円

2010年3月期中間期の概況

主力2講座を中心に受講生数が増加

- 2講座ともに昨年下期より回復
- ホームヘルパー講座：前年同期比72%増
- 医療事務講座：前年同期比17%増

日本初のメディカルドクターズクラーク講座の展開強化

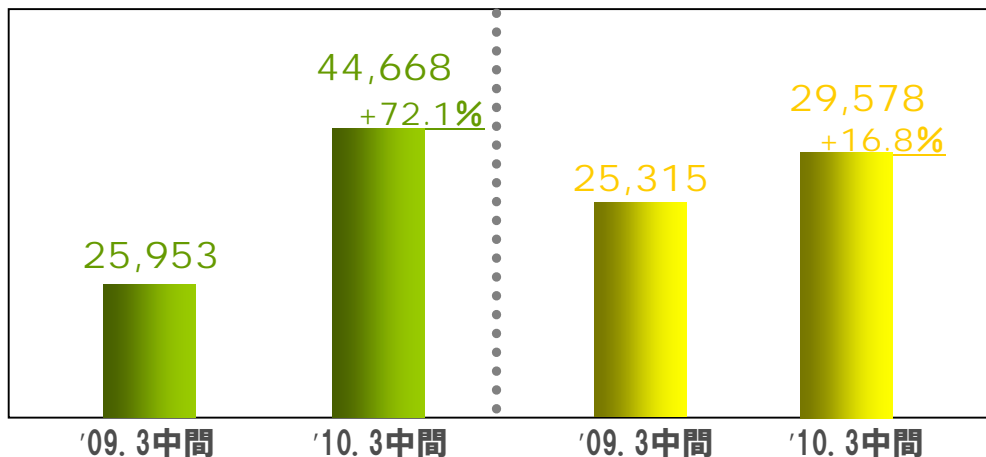
- 2009年10月より教育訓練給付金対象講座に指定

eラーニングの開発

- 中長期的な成長戦略としてeラーニングのプロジェクトを立ち上げ、開発に着手

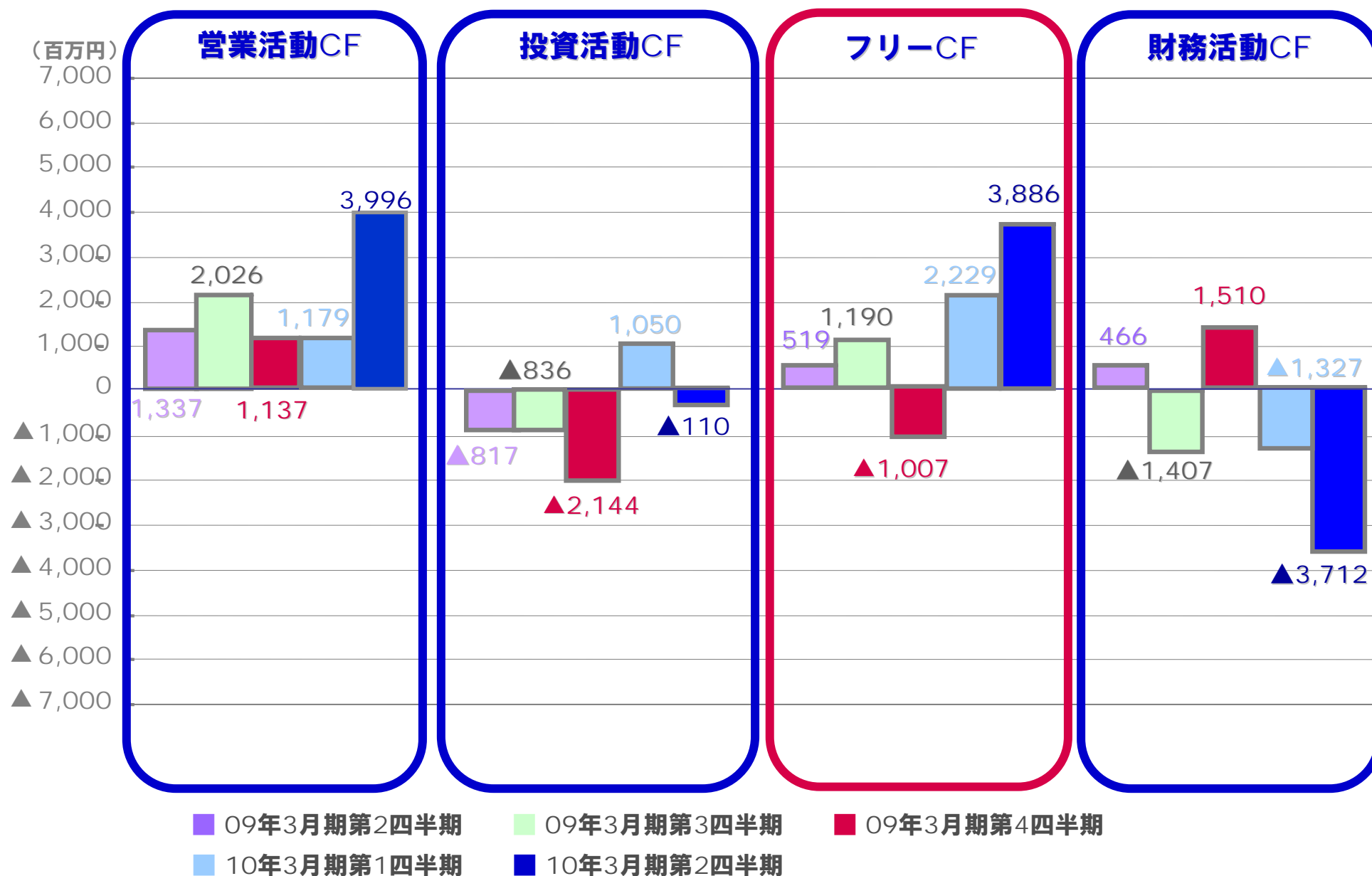
講座別受講生数の推移 (単位：人)

■ ホームヘルパー講座 ■ 医療事務講座





キャッシュフローの四半期ベース推移（連結）



2010年3月期通期 業績見通し



2010年3月期通期 業績見通し

連結

(単位：百万円)

	09年3月期通期	10年3月期通期	
	金額(実績)	金額(予想)	前年比
売上高	213,601	236,000	10.5%
営業利益	1,013	5,470	440.0%
%	0.5%	2.3%	
経常利益	800	5,350	568.8%
%	0.4%	2.3%	
当期純利益	▲ 1,090	2,500	—
%	▲0.5%	1.1%	



2010年3月期通期 セグメント別 業績見通し

連結売上高

(単位：百万円)

	09年3月期実績	10年3月期予想	前年比
			%
医療関連	101,289	102,000	0.7%
ヘルスケア	99,770	119,000	19.3%
教育	11,914	14,500	21.7%
その他	2,488	2,200	▲ 11.6%
消去または全社	▲ 1,861	▲ 1,700	—
合計	213,601	236,000	10.5%

連結営業利益

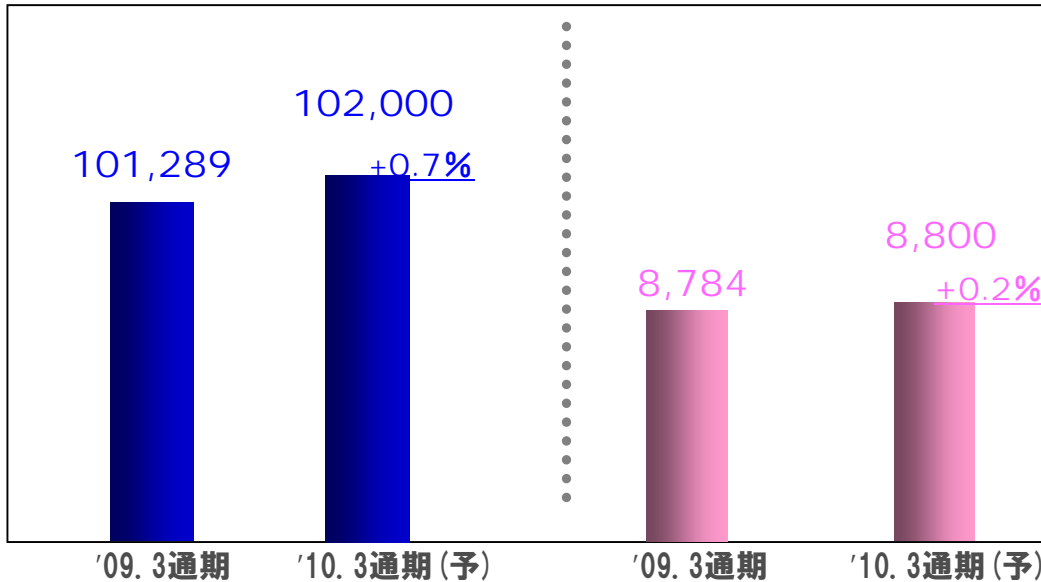
(単位：百万円)

	09年3月期実績	10年3月期予想	前年比
			%
医療関連	8,784	8,800	0.2%
ヘルスケア	▲ 758	2,500	—
教育	▲ 677	2,000	—
その他	409	200	▲ 51.1%
消去または全社	▲ 6,743	▲ 8,030	—
合計	1,013	5,470	440.0%

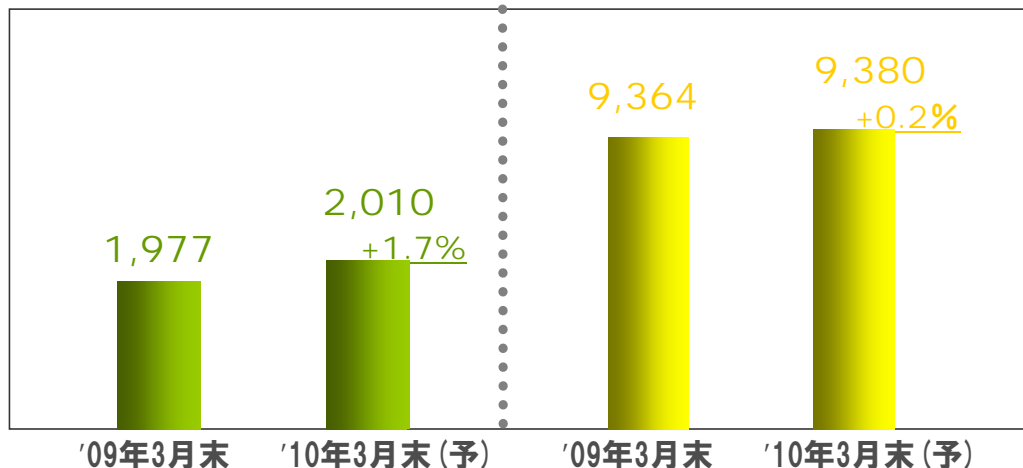


医療関連事業 2010年3月期通期 業績見通し

連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



契約医療機関数 ■ 病院 ■ 診療所 (単位：件)

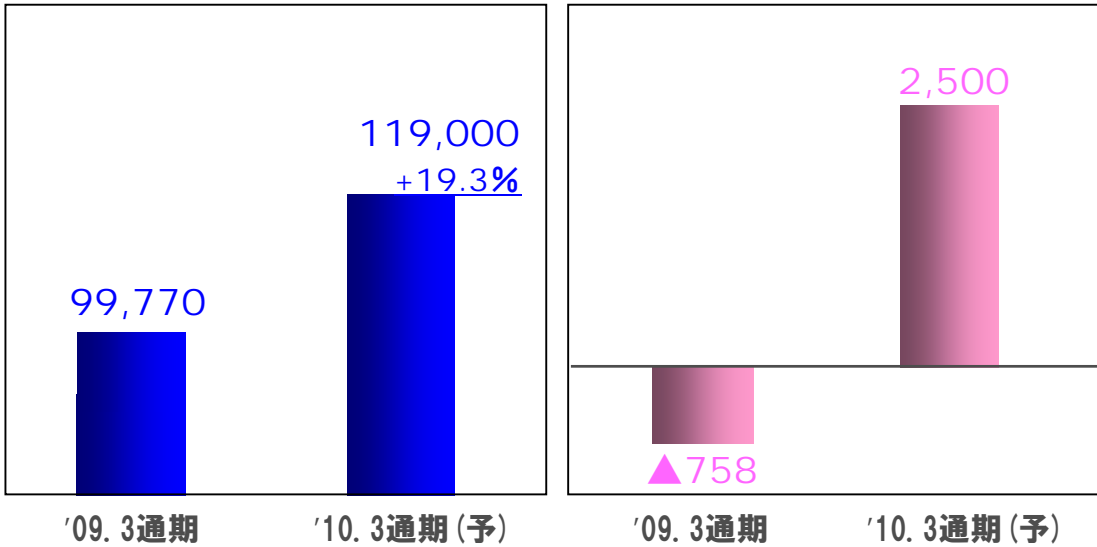


2010年3月期下期重点課題

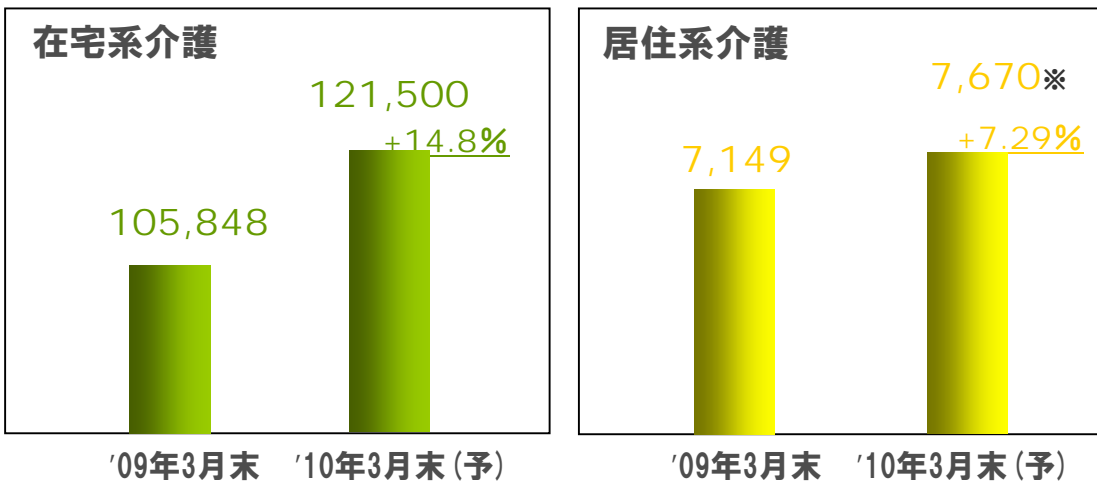
- ◆ **営業体制の再編**
 - ・ 関東、近畿の大都市圏の営業統括部を再編し、営業体制を強化
- ◆ **業務効率化の推進**
 - ・ 好循環サイクルの効果によるシフト運営の効率化
- ◆ **新規契約獲得の推進**
 - ・ 経営支援サービスを足がかりとした新規契約の獲得
 - ・ 2010年度診療報酬改定関連業務の積極的な獲得
- ◆ **医師事務作業補助業務の獲得強化**
 - ・ 音声認識技術を活用したサービスの開発
 - ・ メディカル・ドクターズクラブ講座の修了生によるサービス展開
- ◆ **保育事業の拡大**
 - ・ 院内、事業所内保育所の営業強化



連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



サービス別利用者数 (単位：人)



2010年3月期下期重点課題

◆在宅系介護サービス

- ・ケアマネジャー1人あたりのケアプラン件数アップ
- ・訪問、通所介護サービスの営業強化
- ・特定事業所加算の取得推進

◆居住系介護サービス

- ・(株)ニチイケアパレス「桜湯園」の施設稼働率アップ
- ・承継事業の再編による効率的な事業運営
- ・施設新設に向けた積極的な取組み

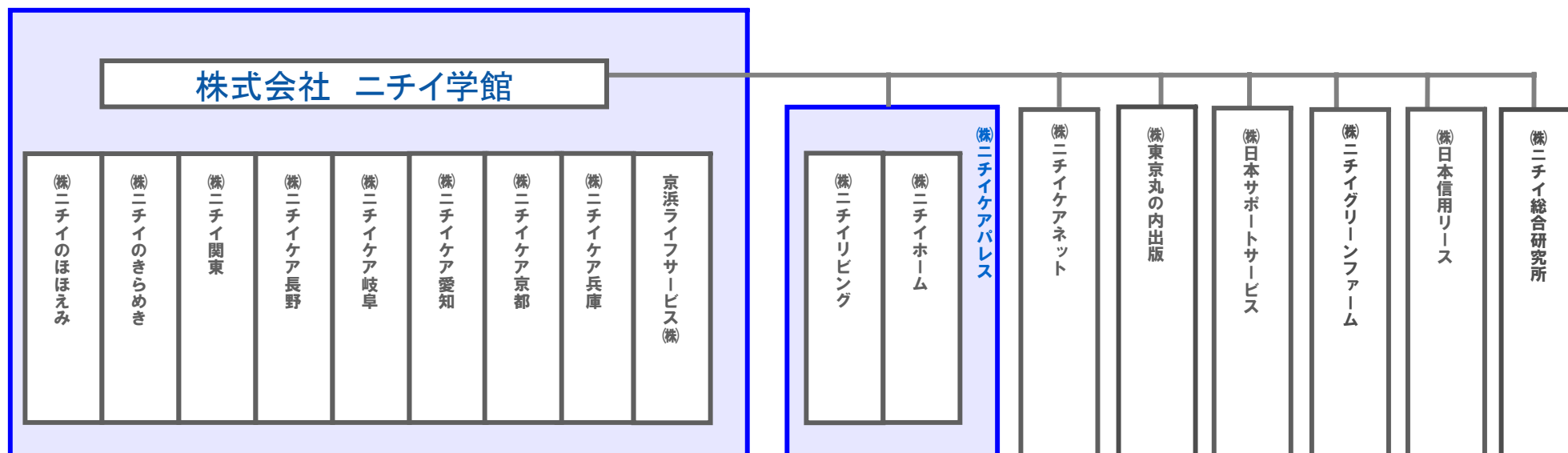
◆介護保険外サービス

- ・障がい福祉サービスの展開強化
- ・家事代行サービスの展開強化

※ニチイホーム・ニチイケアパレスは12月時点の予測



ヘルスケア事業 子会社の再編



2009年10月1日

①ヘルスケア事業子会社8社を「(株)ニチイ学館」に吸収合併

- ・ 連結子会社 : (株)ニチイのほほえみ、(株)ニチイのきらめき、(株)ニチイ関東
- ・ 非連結子会社 : (株)ニチイケア長野、(株)ニチイケア岐阜、(株)ニチイケア愛知、(株)ニチイケア京都、(株)ニチイケア兵庫

※決算期変更にともない(株)ニチイのほほえみ、(株)ニチイのきらめき、(株)ニチイ関東については15ヵ月分の経営成績を今期計上予定

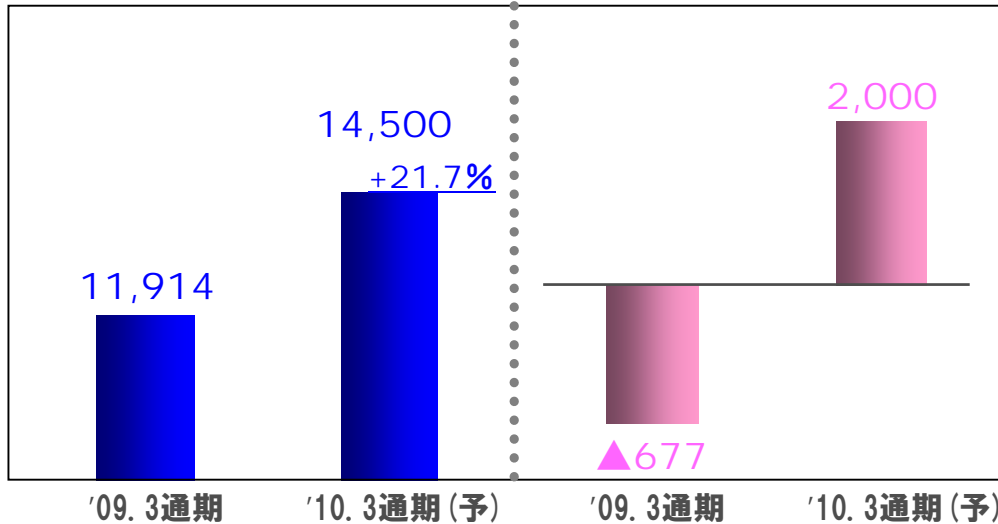
②(株)ニチイホーム、(株)ニチイリビングを「(株)ニチイケアパレス」に吸収合併

2010年1月1日

③ 訪問介護、訪問入浴等を展開する「京浜ライフサービス(株)」を(株)ニチイ学館に吸収合併

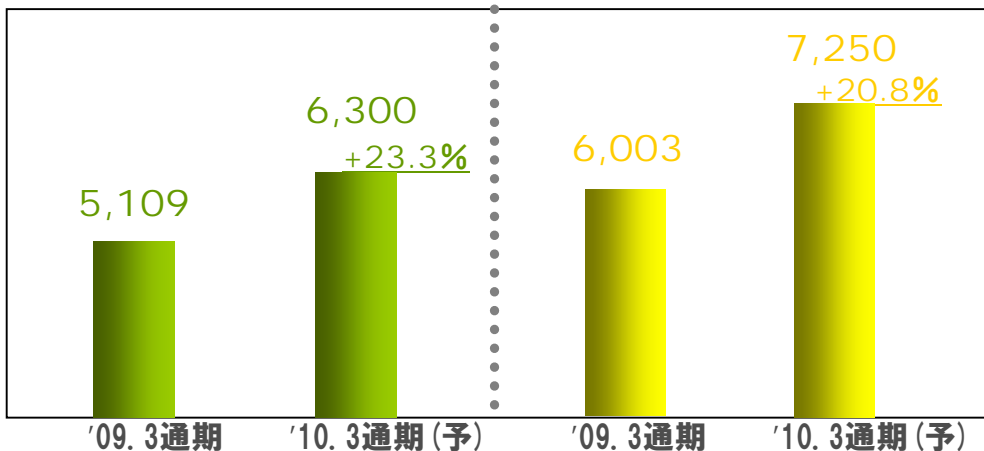


連結 ■ 売上高 ■ 営業利益 (単位：百万円)



講座別売上高推移 (単位：百万円)

■ ホームヘルパー講座 ■ 医療事務講座



2010年3月期下期の重点課題

◆既存講座の拡充

- ・上期に引き続き主力講座「ホームヘルパー2級講座」「医療事務講座」の展開強化
- ・効率的な広告展開
- ・効率的な教室設定
- ・メディカルドクターズクラブ講座の展開強化

◆緊急雇用創出事業の受託推進

- ・緊急人材支援育成事業（基金訓練）の積極的な受託促進
- ・「『働きながら資格をとる』介護雇用プログラム」からの受講生受入強化

◆新講座開発

- ・医療介護分野から生活関連講座まで受講ニーズに即した講座の開発の推進
- ・中長期を見据えたeラーニングの開発



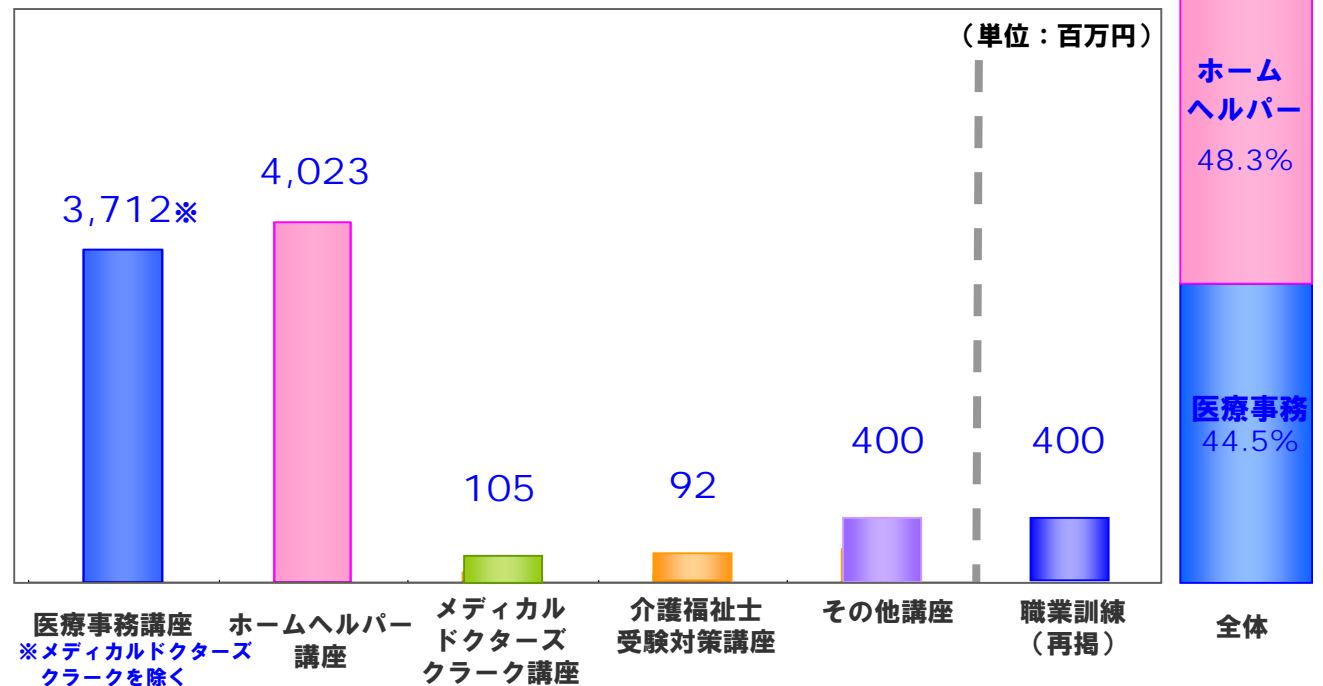
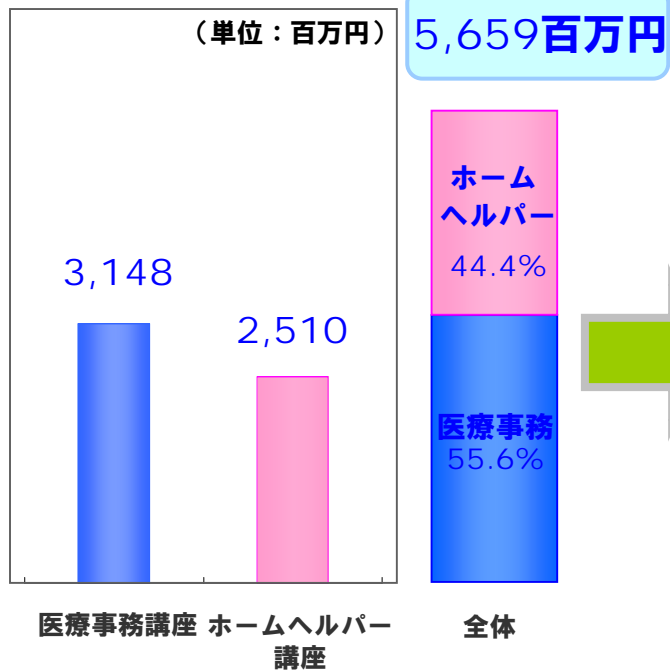
教育事業 講座メニューの拡充

- ・ ホームヘルパー2級、医療事務の2本柱から、
メディカルドクターズクラーク等の複数講座展開へ
- ・ 職業訓練受託の拡大（約4億円）

8,333百万円

2000年3月期 中間売上高
5,659百万円

2010年3月期 中間売上高
8,333百万円





下期以降の事業環境について（雇用環境）

◆失業率と有効求人倍率

失業率（9月）：**5.3%**

有効求人倍率（9月）：**0.43倍**

●失業率

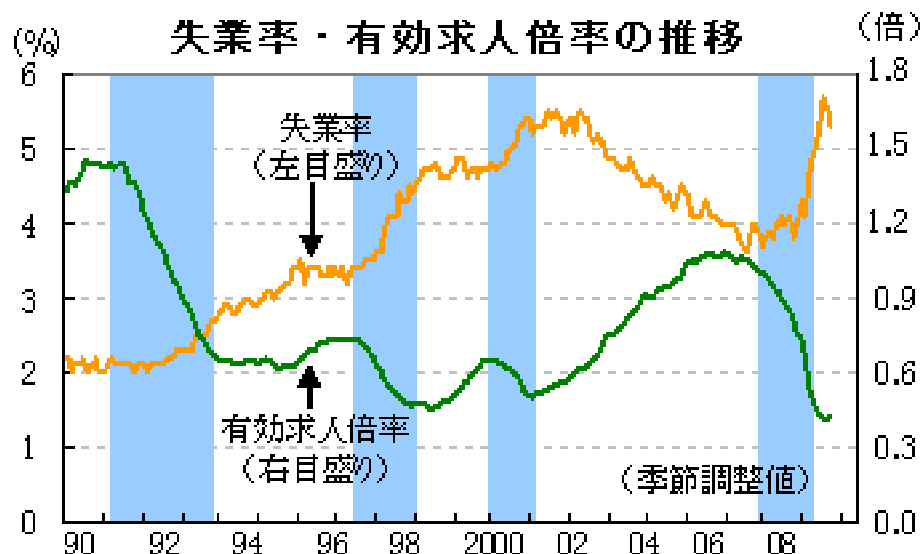
2ヶ月連続で前月比0.2ポイント改善したが、雇用環境は依然厳しい状況

●有効求人倍率

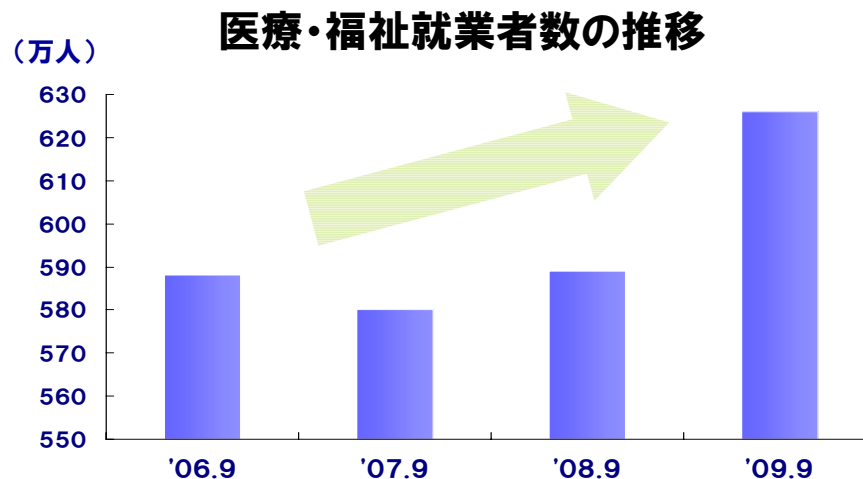
2年4ヶ月ぶりに前月比0.01ポイント上昇

●医療・福祉の就業者数（9月）

626万人と、前年同月比37万人増
※総務省労働力調査 月次ベース（速報値）



(出典)失業率は総務省 (グラフ=11月16日更新)
有効求人倍率は厚生労働省
(注)水色の期間は景気後退期。足元は09年3月を景気の「谷」仮定。



(出典) 総務省労働力調査 産業、職業別就業者数



下期以降の事業環境について（政策動向）

政権公約

- ・医療と介護の再生～医師不足の解消、新型インフルエンザ対策等、介護労働者の処遇改善
- ・介護を新たな成長産業として位置づけ、人材の処遇改善などにより、魅力と成長力を高め、大きな雇用を創出する産業に育てる

政策動向

●2009年度第2次補正予算の検討

雇用・環境・景気対策が柱となる見通し
介護などの分野で雇用創出に力を入れる方針

●緊急雇用対策

- ・雇用創出10万人
- ・「緊急雇用創造プログラム」
「『働きながら資格をとる』介護雇用プログラム」推進
- ・「緊急雇用創出事業」（4,500億円）の基金を活用

●2010年4月診療報酬改定

行政刷新会議の事業仕分け結果

- ①収入が極端に高い診療科の診療報酬を見直す
- ②病院勤務医と開業医との間の収入差をなくす



配当政策

2010年3月期 年間配当12円（中間期末6円・期末6円）

2010年3月期、2円増配
2009年3月期、株式分割 1:2



<配当実績> 店頭公開以降、増配4回実施、株式分割6回実施

	'95.3	'96.3	'97.3	'98.3	'99.3	'00.3	'01.3	'02.3	'03.3	'04.3	'05.3	'06.3	'07.3	'08.3	'09.3	'10.3 (予)
1株配当金(円)	12.5	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	17.5	17.5	22.0	22.0	22.0	22.0	22.0	12.0
株式分割	-	1:1.1	-	-	1:1.1	1:1.5	-	-	1:1.1	1:1.1	-	-	-	-	1:2	

ニチイの事業戦略について



今後の事業展望

市場の成長性の拡大

- ・ 高齢社会の進行
(2030年まで高齢化が加速)
で市場は拡大する。
- ・ 政策転換(中福祉・中負担)
で市場成長性は一層助長される。

サービス需要の拡張

保険ビジネスにとどまらず、
周辺サービスの需要も拡大

「消費者」としての高齢者
→新たなニーズの発生
→周辺サービスへの拡張

人材育成のニーズ増大

少子化による
労働力不足で
人材育成ニーズは
増大し続ける

ニチイの成長持続性と 競争力優位性

- 医事関連・介護のリーディングカンパニーである当社は、
更なる成長を実現： ≪ コアビジネスの成長持続 ≫
- 人材育成部門を持つ強み： ≪ 競争力の優位性を更に確実な
ものとする ≫



次の成長に向けた戦略

1 人材への投資

- ・ 医療関連事業スタッフの処遇改善
- ・ 介護スタッフの処遇改善

2 ヘルスケア事業成長戦略

- ・ サービス拡充 ・ ・ ①グループホームを中心に、新規介護施設開設許可の募集に積極応募
- ②訪問介護拠点分割、通所介護施設の新設
- ③家事代行、障がい福祉サービスの更なる拡大

3 新プロジェクトの立ち上げ

- ・ ヘルスケア事業 ・ ・ 園芸療法等の新たな付加価値の創出
「ひめはるの里（千葉県茂原市）」来期オープン予定
- ・ 医療関連事業 ・ ・ ・ ①アドバンスト・メディア社との提携による人間力とITの結合
- ②ニチイ総合研究所によるコンサルティングサービス
- ・ 教育事業 ・ ・ ・ ・ eラーニングの開発（社内研修等にも活用）

この配付資料に記載されている業績目標および契約数・利用者数・目標等は、いずれも当社企業グループが現時点において把握している情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、規制緩和、雇用情勢などの不確実な要因の影響を受けます。したがって、実際の業績および契約数・利用者数等はこの配付資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知ください。